

管 理 標 識

FCA 200×300

**放射線
管理区域**



指示あるまで入室
しないでください

院 長

FKA1 300×200

エックス線検査を受けられる方へ

1. 指示があるまで入室しないで下さい。
2. 機械・器具には手を触れないで下さい。
3. 介助等で立ち入る場合は、医師又は技師の指示に従って下さい。
4. 妊娠またはその疑いがある方は事前に医師又は技師にお申し出下さい。
5. 現金・貴金属等には十分注意して下さい。
6. わからないことは医師又は技師におたずね下さい。

院 長

FJA1 300×200

放射線取扱従事者心得

1. 個人被ばく量測定器(フィルムパッチ等)は必ず着用し作業すること。
2. X線を人体に照射する時は必要最小限にとどめる等被ばく防止の措置を講ずること。
3. X線照射中は「使用中」のランプをつけ、許可なき者は撮影室内へ入らせないこと。
4. 撮影室内でX線照射作業をする者は必ず被ばく防止措置を講ずること。
5. X線を人体に照射した者は照射録を作成すること。
6. X線室、X線装置、器具等は定期的に点検整備し、また規定に基づき測定装置の測定を行い記録すること。
7. 健康診断は規定に基づき定期的に変更すること。

院 長

FCK 300×400

**磁 場
管理区域**



指示あるまで入室
しないでください

院 長

FKG 500×400

強磁場発生区域



MRI検査を受けられる方へ

- MRI検査室は、強い磁場になっています。次の点にご協力をお願いします。
1. 次の点は決してしてはなりません。
 - 金属物や磁性体を持ちこたないこと。
 - 撮影禁止エリアに入る事。
 - 入退室を指示している方。
 2. 妊娠中または妊娠の疑いがある方は、検査を受ける前にお問い合わせください。検査を受ける前にお知らせください。
 3. 検査を受ける前には必ず金属物を脱ぎ、金属物が入らない状態にしてください。
 4. MRI検査室には、強力な磁場があります。検査を受ける前には必ず金属物を脱ぎ、金属物が入らない状態にしてください。
 5. MRI検査室には、強力な磁場があります。検査を受ける前には必ず金属物を脱ぎ、金属物が入らない状態にしてください。

FJX 500×400

高磁場発生装置

安全管理事項

1. 高磁場発生装置の設置に注意すること。
2. MRI検査室に入る前に、必ず検査室の入り口付近に設置された赤いテープを確認すること。
3. MRI検査室に入る前に、必ず検査室の入り口付近に設置された赤いテープを確認すること。
4. MRI検査室に入る前に、必ず検査室の入り口付近に設置された赤いテープを確認すること。
5. MRI検査室に入る前に、必ず検査室の入り口付近に設置された赤いテープを確認すること。
6. MRI検査室に入る前に、必ず検査室の入り口付近に設置された赤いテープを確認すること。
7. MRI検査室に入る前に、必ず検査室の入り口付近に設置された赤いテープを確認すること。

使用中

レントゲン室1

放射線
管理区域



指示あるまで入室
しないでください

院 長

1
レントゲン室

Flair 管理標識

硬質塩ビ1mm厚素材を使用しています。

裏面には両面テープ接着を施してあります。

●材質：硬質塩ビ

●寸法(mm)：150×200～600×600

●厚さ(mm)：1

●裏面粘着剤(mm)：20幅両面テープ(200×300サイズで横方向3本)

●シールタイプもごさいます。

●特注サイズ、オリジナル文章、マグネットタイプのご相談承ります。

FCA 200×300mm

放射線
管理区域



指示あるまで入室
しないでください

院長

FCB 200×300mm

放射線
管理区域



指示あるまで入室
しないでください

所長

FCC 200×300mm

放射線
管理区域



指示あるまで入室
しないでください

センター長

FCD 200×300mm

管理区域

(エックス線診療室)
装置の定格出力 KV mA



許可なく立ち入りを禁ず

院長

FCE 200×300mm

管理区域

(エックス線診療室)
装置の定格出力 KV mA



許可なく立ち入りを禁ず

所長

FCF 200×300mm
FCG(所長) 200×300mm

放射線
管理区域

(エックス線診療室)
装置の定格出力 KV mA



許可なく立ち入りを禁ず

院長

FCH 200×300mm
FCI(所長) 200×300mm

放射線
管理区域



指示あるまで入室
しないでください

院長

FCJ 200×300mm

強磁場
発生区域



指示あるまで入室
しないでください

院長

FCK 300×400mm

磁場
管理区域



指示あるまで入室
しないでください

院長

FCL2 200×300mm
FCL1 150×200mm

放射線
管理区域

エックス線診療室
装置の定格出力 KV mA



指示あるまで入室
しないでください

院長

FCM 200×300mm

放射線
管理区域



指示あるまで入室
しないでください
Please wait
until your name is called

院長

FCN 200×300mm

管理区域

(エックス線診療室)
装置の定格出力 KV mA



許可なく立ち入りを禁ず

Authorized Personnel Only

院長

FCY 600×600mm

医療廃棄物 保管室



許可なくして
立ち入りを禁ず

FCZ 600×600mm

医療廃棄物 保管場所



許可なくして
立ち入りを禁ず

FRA 300×400mm

放射性同位元素
使用室



FRN 300×400mm

管理区域
(使用施設)



許可なくして
立ち入りを禁ず

FJA1 300×200mm
FJA2 450×300mm FJA3 600×450mm

放射線取扱従事者心得

1. 個人被ばく線量測定器(フィルムパッチ等)は必ず着用し作業すること。
2. X線を人体に照射する時は必要最小限にとどめる等被ばく防止の措置を講ずること。
3. X線照射中は「使用中」のランプをつけ、許可なき者は撮影室内へ入らせないこと。
4. 撮影室内でX線照射作業をする者は必ず被ばく防止措置を講ずること。
5. X線を人体に照射した者は照射録を作成すること。
6. X線室、X線装置、器具等は定期的に点検整備し、また規定に基づき漏洩線量の測定を行い記録すること。
7. 健康診断は規定に基づき定期的を受診すること。

院長

FJB1 300×200mm
FJB2 400×300mm FJB3 500×400mm

放射線診療従事者に対する 注意事項

1. 撮影・透視中は、扉を閉めること。
2. 照射中、撮影室に入る場合は、防護衣等を着用すること。
3. 放射線測定用具を装着すること。
4. 放射線被ばく軽減に努めること。
5. 撮影終了後、電源を切ること。
6. 定期的に装置の保守・点検を行うこと。

FJC 500×300mm

放射線診療従事者に対する注意事項

1. 撮影・透視中は、扉を閉めること。
2. 照射中、撮影室に入る場合は、防護衣等を着用すること。
3. 放射線測定用具を装着すること。
4. 放射線被ばく軽減に努めること。
5. 撮影終了後、電源を切ること。
6. 定期的に装置の保守・点検を行うこと。

FJD 500×300mm

放射線診療従事者に対する注意事項

1. 撮影・透視中は、扉を閉めること。
2. 照射中、撮影室に入る場合は、防護衣等を着用すること。
3. 放射線測定用具を装着すること。
4. 放射線被ばく軽減に努めること。
5. 撮影終了後、電源を切ること。
6. 定期的に装置の保守・点検を行うこと。

FJE 300×400mm

エックス線障害防止の為の注意事項

- 撮影時に於いて被検者のX線被ばくを減少する様に努めること
- 撮影時には患者を除く一般来客者の立ち入りを禁止すること
- 撮影時に於いて患者を支持して撮影する場合は、必ず従事者ほか介助者にはX線防護用具を着用せしめること
- 撮影時は必ずX線室及び操作室のドアを閉じること
- X線従事者は撮影時には必ずフィルムパッチを装着すること
- 定期的に管理区域内漏洩線量を測定し記録すること

院長

FJF1 200×300mm FJF1S(所長) 200×300mm

医療法施行規則 第30条の13による掲示

放射線診療従事者に対する 注意事項

1. 職員は、院長の許可なく撮影室に立ち入りぬこと。
2. 職員はフィルムパッチ等を装着して作業に従事すること。
3. 職員は、撮影室に於いては照射方向及びその漏洩線に注意すること。
4. 職員は、撮影室使用中には入り口に使用中の表示をすること。
5. 職員は、患者に対して不必要な放射線を照射しないよう常に心掛けること。

院長

FJX 500×400mm

高磁場発生装置

安全確認事項

1. 許可なくMRI撮影室に入室させないこと。
 2. MRI撮影室に入る者に対してのチェック事項の確認。
 - 磁性金属(ペースメーカー、起搏器、患者体内金属デュークリスト(埋設等))
 - 体内金属(留針、カテーテル、ヘアピン、ハサミ、筆記用具、名札、パッチ、留針)
 - その他磁性体金属物の確認。
- 金属探知機による、チェックを必ず実行
3. 始業前点検の確認
(動作確認、イメージングリチーター、監視モニター、聴覚モニター、インターコム等)
 4. 検査中は常に患者の状態を確認すること。
 5. 撮影時、サーフェイスクイル線のコード断はループを作らず、遠慮者の体に触れぬようにすること。又、サーフェイスクイルは使用後速に元の位置に戻さないこと。
 6. 緊急の場合は直ちにMRI撮影室外に退避させて避難させること。
 7. 患者急病時は、直ちにMRI撮影室外に退避させて避難させること。
 - 酸素ボンベ、救急カート、救急器具等の磁性体金属物は持ち込まない。

FJY 600×450mm

MR装置取り扱い者注意事項

1. MR室には係員の許可なく立ち入りしないこと。
2. 一時的に立ち入る職員、見学者、工事関係者等は係員の指示に従うこと。
3. ペースメーカー使用者の立ち入りを禁ずること。
4. 金属クリップ、人工関節等、体内埋め込み金属の有無について十分チェックすること。
5. 義手、義足等を使用している人は磁気への安全性を確認すること。
6. 金属類は検査室内への持ち込みを禁ずること。
7. 検査中はドアを締め電波の漏洩に注意すること。
8. 災害時や装置の事故の場合の緊急対策を行うこと。
9. 撮影室内への患者の搬送には、MR室専用の車椅子、ストレッチャー、点滴スタンドを使用すること。
10. その他事故のないよう十分注意すること。
11. 定期的に装置の保守点検を行うこと。
12. 患者に対する緊急時対策を行うこと。

院長

FJZ 500×400mm

MRI装置取り扱い者 一注意事項一

1. 磁性体金属類は、原則として検査室内への持ち込みを禁ずること。
2. 磁場の安全区域内に心臓ペースメーカー使用者の立ち入りを禁ずること。
3. 体内埋め込み金属保有者の磁場安全区域内への立ち入りは留意すること。
4. 造影剤投与時、副作用に注意すること。
5. 検査中は、戸締りし漏洩電波に注意すること。
6. 火事、大地震の際は、クエンチング防止のため緊急磁場遮断を行うこと。

院長

FKA1 300×200mm FKA2 450×300mm
FKA3 600×450mm FKA4 200×300mm

エックス線検査を受けられる方へ

1. 指示があるまで入室しないで下さい。
2. 機械・器具には手を触れないで下さい。
3. 介助等で立ち入る場合は、医師又は技師の指示に従って下さい。
4. 妊娠またはその疑いがある方は事前に医師又は技師にお申し出下さい。
5. 現金・貴金属等には十分注意して下さい。
6. わからないことは医師又は技師におたずね下さい。

院長

FKB1 300×200mm
FKB2 400×300mm FKB3 500×400mm

患者さんへ

1. 指示があるまで入らないで下さい。
2. 妊娠をしている可能性のある方はお申し出下さい。
3. 撮影室の機械・器具には触れないで下さい。
4. 介助等で撮影室に入る場合は、医師又は技師の指示に従って下さい。
5. わからないことは、医師又は技師におたずね下さい。

FKC 400×250mm

患者さんへ

1. 指示があるまで入らないで下さい。
2. 妊娠をしている可能性のある方はお申し出下さい。
3. 撮影室の機械・器具には触れないで下さい。
4. 介助等で撮影室に入る場合は、医師又は技師の指示に従って下さい。
5. 撮影部位により、順番が前後することがあります。
6. 現金・貴金属等には十分注意してください。
7. わからないことは、医師又は技師におたずね下さい。

FKD 500×300mm

患者さんへ

1. 指示があるまで入らないで下さい。
2. 妊娠をしている可能性のある方はお申し出下さい。
3. 撮影室の機械・器具には触れないで下さい。
4. 介助等で撮影室に入る場合は、医師又は技師の指示に従って下さい。
5. わからないことは、医師又は技師におたずね下さい。

FKE 260×350mm

患者さんへのお願い

1. 指示があるまで入らないで下さい。
2. 入室後は医師又は技師の指示に従って下さい。
3. 機械・器具には手を触れないで下さい。
4. わからないことは医師又は技師に聞いて下さい。
5. 使用中のランプが点灯している時、無断でX線室へ入室しないこと。

院長

お知らせ

妊娠されている方、又は、その疑いのある方は、撮影前にその旨、係までお申し出下さい。

院長

FKF1 260×350mm
FKF2 200×300mm

患者さんへのお願い

1. 指示があるまで入らないで下さい。
2. 入室後は医師又は技師の指示に従って下さい。
3. 機械・器具には手を触れないで下さい。
4. わからないことは医師又は技師に聞いて下さい。
5. 使用中のランプが点灯している時、無断でX線室へ入室しないこと。

院長

お知らせ

妊娠されている方、又は、その疑いのある方は、撮影前にその旨、係までお申し出下さい。

院長

FKG 500×400mm

強磁場発生区域



MRI検査を受けられる方へ

- MRI検査室内は、強い磁場になっています。次の点にご協力をお願いします。
1. 次の方は原則として検査ができません。
 - 心臓ペースメーカーを使用している方。
 - 動脈止血クリップのある方。
 - 人工弁を使用している方。
 2. その他、体内埋め込み金属のある方は、検査を受けられない場合がありますので、あらかじめお申し出下さい。
 3. 磁石で引きつけられる金属類は、原則として検査室内へは持ち込めません。(時計、ネックレス、ヘアピン、指輪、入歯、眼鏡、ベルト等)
 4. 磁気記録媒体は、内容が消去されるため持ち込めません。(キャッシュカード、クレジットカード、テレホンカード、定期持等)
 5. その他、不明な点は担当係におたずね下さい。

FKH1 300×200mm

患者さんへ 注意事項

放射線障害防止のため次のことを守って下さい。

1. 指示があるまで入らないで下さい。
2. 入室後は医師又は技師の指示に従って下さい。
3. 機械・器具には手を触れないで下さい。
4. 撮影部位により、順番が前後することがあります。
5. 介助等で撮影室に入る場合は、医師又は技師の指示に従って下さい。
6. 現金・貴金属等には十分注意して下さい。
7. 放射線障害防止について不安がある場合は必ず事前に医師又は技師にお申し出下さい。
8. わからないことは医師又は技師におたずね下さい。
9. 妊娠、または妊娠の疑いのある方は医師又は技師にお申し出下さい。

院長

FKI 300×200mm

飼い主さまへの注意

(一時立入、立会、付添)

- ・妊娠している可能性のある方はお申し出下さい。
- ・医師又は技師の指示があるまで立ち入らないで下さい。
- ・介助等で立ち入る場合は医師又は技師の指示に従って下さい。
- ・疑問な点があればおたずね下さい。

院長

※このカタログ中の商品仕様・デザインは、予告なく変更する場合があります。 ※カタログ中の商品写真は印刷のため、実際の商品の色と多少異なります。

フレア株式会社

〒192-0042

東京都八王子市中野山王 1-17-19

TEL:042-634-9491 FAX:042-634-9492

Email:info@flair-med.com